

祝 優勝 羽島市消防団 中部方面隊

「消防感謝祭」第74回岐阜県消防操法大会

令和7年10月26日(日)、岐阜県消防学校において「消防感謝祭」第74回岐阜県消防操法大会が開催されました。この大会は、昭和27年から続く歴史ある大会であり、消防団員の技術向上と士気高揚を目的に実施されています。県内の各市町村から選抜された出場隊が、日頃の訓練の成果を競い合う中、羽島市消防団はタイム119.70秒、総合得点184.0点という好成績を収め、見事優勝を果たしました。これにより、令和8年10月31日(土)に東京臨海広域防災公園で開催される第31回全国消防操法大会への出場が決定しました。羽島市消防団の活躍に期待が寄せられるとともに、消防活動のさらなる充実と発展が期待されます。



YouTube
操法県大会





指揮者 坂本 晃輝

優勝という最高の結果を得られうれしく思います。ここに至るまでには、多くの方々のご指導とご支援がありました。岐阜県いちの、サポートがあったからこそその結果です。半年間という長い間のご支援ご指導、ありがとうございました。また、このチームはかけがえのない存在となりました。厳しい訓練もこの仲間たちだからこそ乗り越えることができました。今後も、羽島市の安心と安全のために活動していきたいと思います。本当にありがとうございました。



1 番員 杉山 裕亮

みんなで訓練を重ねるたびに、上位を狙える手ごたえを感じました。応援してくださった皆様にも、優勝という何よりの形で恩返しできて嬉しく思います。前日の練習や当日の準備を含め、選手と支援者全員が最後の最後まで努力した結果だと思えます。全国大会では、岐阜県代表として恥ずかしくない操法を披露できるよう、さらに精進してまいります。そして、この活動が地域の防災への関心を高め、技術と知識を次の世代へ受けつぐ一助となれば幸いです。



2 番員 西脇 裕紀

今回の大会で優勝という最高の結果を得られて本当にうれしく思います。この結果は訓練をサポートしてくださった支援隊の皆さま、熱いご指導をいただいた指導員の方々、そして苦楽を共にした素晴らしいメンバーのおかげだと思えます。心より感謝申し上げます。この経験を今後の活動に生かしていきたいと思います。



3 番員 大野 翔平

今大会では、最高の結果を得られることができ、幸せです。このような結果の背景には、多くの方々のご指導とご支援がありました。この県下一のサポートがあったからこそその結果です。ありがとうございました。また、切磋琢磨したチームメイトはかけがえのない存在です。今後も、この経験を糧にして羽島市の安心と安全のために活動していきたいと思います。本当にありがとうございました。



4 番員 野村 俊太

羽島市消防団として、県大会優勝という最高の結果を残せたことをたいへん嬉しく思います。たくさんのことを教えてくださった指導員の皆様、支えてくださった支援隊の皆様と家族、この半年間をともに乗り越えた素晴らしいチームメイトに、心より感謝申し上げます。これから先も、羽島市の皆さんの安心と安全に貢献できるよう、活動を続けていきたいと思います。



補助員 松岡 陽一

この度の優勝に際し、訓練中、熱心なご指導、細やかなご支援をくださった全ての皆様に、心より感謝申し上げます。そのご支援のおかげで、私たちは最高の栄誉を手にすることができました。また、共に汗を流したメンバーとの絆は、何物にも代えがたい最大の「宝物」となりました。私たちは、この経験で培った強固なチームワークを今後の消防団活動に最大限いかし、羽島市の安全・安心に全力で貢献してまいります。

令和7年4月2日(水) 羽島市消防団消防車両貸与式



羽島市消防本部 羽島消防署において
足近分団、小熊分団には、小型動力ポンプ付普通積載車
竹鼻第一分団には、小型動力ポンプ付軽積載車の貸与式
が行われました。



令和7年4月6日(日) 消防団幹部・新入団員研修会及び任命式



羽島市消防本部 羽島消防署において
団本部・分団幹部は、火災現場における活動要領及び、現場指
揮運用と消防署、団の連携訓練を行いました。新入団員研修で
は、火災性状及び消防団活動における必要な知識や技術を学び
ました。

YouTube 令和7年度 幹部・新入団員研修会



令和7年4月13日(日) 大規模災害消防団員研修会



羽島市消防本部 羽島消防署において
大規模災害消防団員の研修会が開催されました。

大規模災害消防団員とは
震災等の大規模災害時の人員確保を図る目的で、
大規模災害消防団員制度が開始されました。

定員 66人

長良川防災船着場において

第2回羽島市消防団消防操法競技会が行われました。

表彰順位 ポンプ車の部

分団順位

優勝：福寿分団

準優勝：竹鼻第一分団

優秀賞：上中分団

番員賞

指揮者：竹鼻第一 加藤 賢文

一番員：福寿 杉山 裕亮

二番員：正木 丹羽 厚至

三番員：竹鼻第二 小滝 裕功

四番員：福寿 青木 章

福寿分団



竹鼻第一分団

上中分団



表彰順位 小型ポンプ車の部

分団順位

優勝：小熊分団

準優勝：江吉良分団

番員賞

指揮者：小熊 野原 誠司

一番員：小熊 岡田 将輝

二番員：小熊 中村 大輔

三番員：江吉良 後藤 大輔

小熊分団



YouTube

フォトギャラリー

江吉良分団



令和7年7月6日(日) 消防団普通救命講習会

羽島市消防本部 羽島消防署において
心肺蘇生法やAEDの使用方法、
異物除去要領や止血法を学びました。



令和7年9月28日(日) 竹鼻町防災フェスティバル (竹鼻第一分団・竹鼻第二分団)

羽島市 竹鼻中学校グラウンドにおいて
防災とスポーツを合わせた地域行事が行われました。
竹鼻第一分団、竹鼻第二分団が参加しました。

今年度は中部方面隊が操法を披露しました。

YouTube 操法披露



令和7年11月2日(日) 上中ふれあい文化祭 (上中分団)

羽島市 中島中学校体育館において
上中分団は、
羽島雨乞い踊り保存会のご協力により
白波五人男を披露しました。

YouTube 白波五人男



令和7年11月16日(日) 消防署・消防団合同火災防ぎょ訓練

長良川防災船着場において

消防署・消防団合同火災防ぎょ訓練を行いました。



YouTube
訓練の様子



令和7年11月20日(木) 社会の授業「火事から暮らしを守る」(足近分団)



足近小学校 3年生の社会の授業において
足近分団は、授業を通して、
児童との交流をはかりました。
子どもたちのぎもんに答え、
消防団の役割を知ってもらうことができました。

令和7年11月23日(日) 福寿町みんなの防災文化祭 (福寿分団)



羽島市福寿コミュニティセンターにおいて
防災と文化祭を合わせた地域行事が行われました。
福寿分団は、訓練用消火器を使って
子どもたちに消火器の使用方法について
レクチャーをしました。

令和7年12月26日(金)～12月30日(火) 年末夜間特別警戒



羽島市内全域において
年末年始の火災発生の危険が高まる時期に、
火災警戒態勢を強化し、防火意識を高めるために
夜警巡視を実施しました。



令和8年1月18日(日) 羽島市消防出初式



不二羽島文化センターにおいて
羽島市消防出初式が行われました。



ホームページ
活動報告



火災予防啓発消防団員

火災予防啓発を専門とする消防団員です。
事業所や保育園などへの火災予防啓発活動を行っています。
消防団行事においてナレーションや受付などの活動を行っています。

現在、18名が活躍しています。



らっぱ隊

喇叭隊（らっぱ隊）とは、ビューグルを演奏する部隊のことを指します。

羽島市消防団らっぱ隊は
消防団員22名で構成されています。
消防団の活動イベントで演奏を披露しています。

YouTube

YouTube

竹鼻町防災フェスティバル 消防署・消防団合同火災防ぎょ訓練



広報班活動

地域に密着・貢献する消防団員の活躍を、市民の皆様へ、お伝えしていきます。

ぜひ回覧板やホームページをご覧ください。

公式

ホームページは
こちら



桑原分団	下中分団	上中分団	堀津分団	江吉良分団	竹鼻第二分団	竹鼻第一分団	小熊分団	広報員	正木分団	副編集長	足近分団	副編集長	福寿分団	編集長	隊長
森川	後藤	神戸	浅井	片田	入山	松岡	岩田	田中	林晃司	林晃司	林晃司	林晃司	細野篤	磯部圭司	指導計画隊 広報班
浩司	大輔	美典	雅俊	優作	新陽	陽一	仲二	祥平							